



先輩職員からのメッセージ

平成25年度採用 市民部保険医療課保険料賦課係 森田 成範

① 志望動機、天理市を選んだ理由は？

大学で法律を学んでいたため、自分が学んできた法学の知識を使って人を支える仕事がしたいという思いがあり、法律に従って業務を執行し、かつ多くの人々の役に立てる公務員の仕事に魅力を感じました。その中でも国政と違い、人々の生活に身近に存在する雇用・年金・介護・子育てといった問題に触れることができ、住民の方々と近い距離で行政サービスを提供することができる市役所の仕事に興味を持ちました。

天理市は自分の育った街ではなかったのですが、天理市の「やすらぎ」を感じさせる街並みの雰囲気惹かれ、天理市の市政の方針の一つである「人と人との結びつきを大切にし、市民協働の街づくりを目指す」という部分に共感し志望いたしました。



② 現在、どんな仕事をしていますか？

私の所属する保険医療課の料金係では、国民健康保険料を取り扱う事務を主にしています。具体的には国民健康保険に加入されている方々へ通知物等を発送する仕事や、お支払い期限が一定以上過ぎた場合に督促状を発送するといったデスクワークの他に、窓口で保険料を支払いされる方に対応したり、期限内に保険料を納めていただくことが困難な場合の納付相談に応じたりと窓口や電話での対応も大きなウェイトを占めています。

また、私が今メインで担当させていただいている仕事として、保険料の収納管理に関する事務があります。具体的には毎日、金融機関・コンビニで市民の方々がお支払いされた金額をPCで読み取り、その金額を市の会計へ報告し、保険料の月々の収納率を確認して監査に報告する仕事などを行っています。また国民健康保険の口座振替を希望する人の入力処理・管理などを行なっています。



③ 仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

窓口で相談に来られた市民の方が、国民健康保険に加入されるか社会保険に加入されるかを決める際、料金の試算というものを行なうのですが、国民健康保険に入った場合にかかる料金の説明をさせていただき、「わかりやすい説明をありがとう」と言ってもらえた時にやりがいを感じます。

また保険料を期限どおり、お支払いができない方の納付相談に応じ、未納を減らすことで、市役所の財源を確保し、保険料をしっかりと支払いさ

れている方に対して不公平感をなくす役目を果たしているのだと考え、この仕事をする上でのモチベーションの一つにしております。

④ 天理市職員を目指す人に一言。

公務員と言っても部署によって多種多様な仕事があります。その仕事のひとつひとつにやりがいもあるし、楽しさもあると思います。私は現在の仕事場の雰囲気がとても好きです。優しい先輩方に囲まれ、面倒をたくさんみていただき、自分の至らない部分をフォローして頂いております。魅力的な方々の多い職場で働くことができ自分は恵まれていると日々感じております。

就職活動は多くの挫折を経験してつらいことも多いと思います。私も実際何度も試験を受けて結果が出なくて苦しい時がありました。そのたびに自分は絶対あきらめたくないという気持ち、絶対公務員になりたいという気持ちで、ホームページや公務員の雑誌を読み、自分が公務員として仕事をしている姿を思い浮かべて乗り切ろうとしていました。

天理市を目指す皆さんの熱い思いを採用試験にぶつけてみませんか。皆さんと一緒に天理市で働ける日を楽しみにしております。